

JAL被解雇者労働組合（JAL 争議団）

info@jhu-wing.main.jp<https://jhu-wing.main.jp/>**「補償金(解決金)」の要求****3月23日 交渉（団交）報告：その4****組合**

「会社自身が『おかしい理論ですね』という
ような理由で納得できると思うか?!」

「総合的な判断として、解決金という形では
お答えできません!？」

会社**組合代理人**

「『総合的な判断』は、
理由を説明したことにならない!」

【JHU】「補償金（解決金）」の要求に対し、会社は「退職した社員とか関係者に多大な迷惑をかけた」という理由で、回答を拒否している。《会社》自分の思い通りにならないことを拒否と言うんだったら、そう解釈します。ちゃんと理由を言っているんだけど、皆さんが納得しないということですよ。

【JHU】拒否理由はいいか。
《会社》はい。その中で、総合的な判断として解決金という形ではお答えできない。

【JHU 代理人】「総合的な判断」というのは理由にならない、理由を説明したことにはならない。

【JHU】拒否理由について、会社は「おかしい理論ですね」と自ら言っておいて、前回の交渉では「会社から見ればそういうことですよ」と発言した。

《会社》会社としてどう判断するかということだ。

【JHU】論理的に説明することを放棄したということか。

《会社》会社としてそう判断しただけであって、...

【JHU 代理人】「そう判断した」というだけで、ち

ゃんとした理由が述べられてない。

《会社》解決策としてはとり得ないから、...

【JHU 代理人】なぜ、取り得ないのか聞いている。

《会社》最高裁の判決で有効だと認められたからです。

【JHU 代理人】解決に向けてテーブルに着いているのだから、それは関係ない。例えば、補償金が払えないのは財源がないからだと言えればいい。そうしたら、本当に財源がないんですかという議論になる。

《会社》答えているけれども、皆さんは自分の思う通りにならないければ、「答えない」となる。

【JHU 代理人】へ理屈ばかりで、まともな話は一切聞いていない。

【JHU】私たちの身になって下さい。会社が、自分が言った言葉に対して、「おかしい理論だ、あんた達に理論が伝わっていないんだと思うよ」と言って、相手が、「どういうことですか」って聞き返したら、「だって俺がそう思うんだもの」って説明している。これで誰か納得できますか。これで組合に納得しろと言うのですか。

へ理屈ばかりで、まともな話は一切ない！

組合 「マッチングも業務委託契約も的外れだ！」

「納得できない、的外れだと言われれば、
そうなんだろうな、と思います！」

会社

《会社》会社はちゃんとお伝えしている。多くの方にご迷惑をおかけしていますと。

【JHU 代理人】その理由は納得できない。

《会社》判決が確定している中で、そこで終わりなんだけれど・・・

【JHU 代理人】その話はもういいです。

《会社》会社としては、解決金という形としてはお答えできません。

【JHU】「おかしな理論」と会社自身が言うことに、納得しろと言われて納得する人はいない。

《会社》納得できなということも伺いました。

【JHU】2021年11月22日の交渉で、会社は「財源は関係ない」と発言した。「おかしな理論」と言いつつ、「財源は関係ない」で済む話ではない。どうやって解決するのかという組合の質問に対しても、会社は「納得してもらえない」と答えた。この交渉は説得交渉なのか。

《会社》そんなわけないです。全部 No、No ではなく、解決のため色々追加で案を出している。

【JHU】マッチングも業務委託契約も、全体的外れだ。

《会社》的外れと言われれば、それはそうなんだろうなと思います。

【JHU】「安全報告書」が明らかになり、我々は、とんでもない解雇だと思っています。「原職復帰」については、「特早・希望退職者と整理解雇者を同等の扱いをする」という的外れな対応をし、「門戸を開いた」と特早・希望退職者への回答を、原職復帰の要求に答えない理由にしている。解決金については、「辞めていった社員がいる、関係機関、関係者に多大な迷惑をかけた」からと、我々に全然関係ない理由で拒否回答する。今日の交渉でまともに説明したのは何一つない。

組合

会社代理人 「代理人！会社を善導してください！」

「労使関係の正常化は会社も望むところ、
円満な決着をつける方向で努力する！」

【JHU】最後に一言、採用人数について、事実をきちんと答えてもらいたい。判決の問題については、新しい証拠が出てきたわけで、そこは真摯に向き合ってもらいたい。3月2日に超党派で院内集会を行った。多くの議員の方は「もう13年目か！」と、これは労使問題を超えて、人権問題だ、ということまで一致している。我々は、今年度の株主総会に向けて、大いに運動を

全国展開します。私は半世紀近く係っていますが、日本航空は一向に変わっていない。こんな体質では将来暗い。代理人、少し善導してやってください。

《会社代理人》労使関係の正常化は、私も望むところだし、会社も望むところですよ。どこかで円満な決着をつける方向で努力していきます。

以上